

自然観察と清掃活動に参加しました

国上山(312.8m)



国上山（312.8m）は新潟県のほぼ中央の日本海に面した弥彦山塊（弥彦山 634m）、多宝山（633.8m）、国上山（312.8m）のひとつです。今日は4月中旬とはいえ 25℃を超えそうな快晴、絶好の登山日和となりました。

では、出発しましょう。

今日は主催、日本山岳会越後支部と燕山岳会、後援、弥彦山岳会、越後吉田山岳会総勢 50 名を超える参加者で、越後支部と燕山岳会らの皆さん 2 グループに分かれた清掃登山。以下越後支部の記録です。

集合場所の「道の駅国上」を 8 時 50 分出発、1 キロ先の国上山麓登山口に向

け山沿いを歩きます。登山口から本格的な山登りとなり、皆さん春の芽吹いた木々に囲まれ楽しみつつゴミ拾いを行います。ゆるやかな道を経て 15 分ほどでちご道分岐に到着。道沿いにはピンクの美しいショウジョウバカマ（写真①）が咲いています。さて、ここから急な道となり汗も出てきました。眺望がきく蛇崩で小休止後、一斉に咲いているカタクリ（写真②）に囲まれながら国上山山頂に 10 時 20 分到着。びしょり汗をかいたものの山頂の心地よい風に心が癒されます。30 分ほどで剣ヶ峰に着き、あとは急な下りに注意しながら一時間ほどで昼食場所の黒滝城跡に到着。それぞれ遠くそびえる弥彦山を眺めながら食事を楽しみました。このあと林道を歩き猿ヶ馬場峠に全員無事到着。春の草木に囲まれた楽しい一日でした。

さて、ゴミ拾いの成果はいかほどだったでしょうか。登山道はゴミは少なくマナーを守っていることがわかりましたが、一方車道周辺のゴミの多さには驚きました。今回の清掃活動を通じこの弥彦山塊はもとより新潟の山々の自然保護への意識を高めていく必要性を強く感じました。

お疲れさまでした。

		
① ショウジョウバカマ	② カタクリ	③カタクリ
		
③ 清掃活動をしながら	④ ゴミ回収	